

事業所名

親子ひろばリンク

支援プログラム（参考様式）

作成日

6 年 10 月 25 日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ・自立の力を大切に （“できること”を伸ばしながら、“苦手なこと”と一緒にチャレンジし、できるだけ自身の力で取り組めるよう支援します） ・気持ちを伝える、感じる大切さ （自分の気持ちや感情を伝えること、社会のルールの中で話すことなど“伝える大切さ”を大人がお手本になりながら、気持ちを表現できる力を育てていきます） ・子どもと保護者の方と共に （療育は私たちスタッフだけではなく、保護者の方と一緒に取り組むことで、子どもが感じている不安や困っていることを理解し、共に成長しながら一人ひとりを見守っていきます） 		
支援方針		子ども一人ひとりの特性やその他事情を踏まえて個別支援計画書を作成し、これに基づき支援を行います。それらを保護者と共有し、子どもが家庭や地域の中で自分らしく過ごせるよう支援します。		
営業時間		8 時 30 分から 17 時 15 分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣面のスキルを身に付けることへの支援 （身辺自立・整理に向けた支援、排泄の自立に向けた支援、着脱の自立に向けた支援）		
	運動・感覚	粗大運動を通して、自分が使いたいように動かせる身体づくりを支援 感覚遊びを通して、揺れやバランス、身体はどこに力を入れているか感じ取る。身体感覚を高める支援 手指運動・操作を通して、手指操作の向上の支援		
	認知・行動	認知の特性についての理解と対応 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得の支援		
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションのルールに必要な基礎的能力を身につけることができるよう支援（挨拶・距離感等） 発語を促し、言語理解へ向けていく。意思決定支援		
	人間関係 社会性	集団参加への支援（ルールを守る、順番を守る、聞く、待つ） 場面に合わせた行動、対人面でのソーシャルスキル形成の支援		
家族支援		保護者や関係機関と情報交換を行い、必要に応じて支援を行う グループワークに参加し、周囲との交流を図る	移行支援	就学や進学に向けて 教育委員会や就学予定先の学校と連携
地域支援・地域連携		併行通園児は、在籍園と情報共有 各機関との連携（学校、相談支援事業所、家庭児童相談等）	職員の質の向上	外部研修・法人研修への参加 専門職との情報共有・協議等
主な行事等		児童発達（たんぼぼ教室）：水害想定避難訓練（5月）、プール（6月末～8月）、夏祭り（8月）、火災想定避難訓練（11月）、クリスマス会（12月）、遠足 放課後等デイ（すずらん教室）：夏祭り（8月）、クリスマス会（12月）		